

# 創造と再生



**Nuove Tecnologie sulle  
Vie della Cultura**

## 日本-イタリア国際シンポジウム **Simposio Italo - Giapponese**

日 時 : **2009年10月5日 (月) ・ 6日 (火)**  
会 場 : **イタリア文化会館** (東京メトロ九段下駅より徒歩10分)

**Data : Lunedì 5 e Martedì 6 Ottobre 2009**  
**Luogo : Istituto Italiano di Cultura di Tokyo**

詳細は裏面をご覧ください

## 日本－イタリア国際シンポジウム「創造と再生」のご案内 Nuove Tecnologie sulle Vie della Cultura

「国際シンポジウム：Nuove Tecnologie sulle Vie della Cultura /創造と再生」では、日伊両国の、芸術・学術・技術各分野のスペシャリストを招き、最新のデジタル技術による「文化」の保護、復元および活用の実例を検証し、「文化」による国際交流の推進、新産業や雇用の創生により地域・都市・国家を再生していく方法を議論します。単なる学術的研究発表の場に留まらない持続性と、実質的効果を目指した議論の展開のために、日伊両国から、学術分野だけでなく産業分野からの代表者も招きます。さらに将来的にはここでの議論を基盤に「文化」を活用した国際交流による新産業や雇用開発の先駆的モデルを創出し、世界に向けて情報発信していくことを目指しています。

- 日時：2009年10月5日(月)・10月6日(火)
- 会場：イタリア文化会館（東京都千代田区九段南2-1-30）
- 10月5日(月)セッション(予定)

### オープニング

駐日イタリア大使 ヴィンチェンツォ・ペトロローネ  
フィレンツェ美術館特別監督局長官 クリスティーナ・アチディーニ  
国立西洋美術館館長 青柳正規  
イタリア文化会館館長 ウンベルト・ドナーティ  
(株)日立製作所 相談役 金井 務  
フィレンツェ大学メディアインテグレーション&コミュニケーションセンタ教授 ヴィート・カッペッリーニ

### セッション1：デジタル化とアーカイブ

国立ピサ高等研究院教授 ベネディット・ベネディッティ  
東京大学大学院 情報学環教授 池内克史  
(有)チェントリカ CEO マルコ・カッペッリーニ  
(株)日立製作所 情報通信グループDIS 森岡隆行

### セッション2：修復と保存

フィレンツェ修復研究所 ステファノ・スカルペッリ  
独立行政法人 情報通信研究機構 福永香  
聖アンナ大学院大学教授 マッシモ・ベルガマスコ  
法政大学デザイン工学部教授 小林尚登

### セッション3：3D技術と仮想プラットフォーム

イタリア国立情報科学技術研究所 ロバート・スコピーニョ  
名古屋大学教授 谷本正幸  
イギリス・ティーズサイド大学教授 マーク・カヴァッツァ  
東京大学大学院情報理工学系研究科 准教授 五十嵐健夫

### セッション4：情報アクセス

イタリア国営放送 レナート・パラスカンドーロ  
北海道大学大学院情報科学研究科教授 山本強  
マリオ・ボエツァ高等研究所 ロベルト・カリア

### ■ 展示

「マッキアイオーリ」派作品レプリカ  
「Excellence Digital Archive for Polo Museale Fiorentino」プロジェクト<sup>(注)</sup>の成果展示他

### ■ 主催

イタリア大使館・イタリア文化会館

### ■ 後援

外務省・北海道大学大学院情報科学研究科  
イタリア外務省・イタリア文化財・文化活動省・トスカーナ州・フィレンツェ美術館特別監督局・  
イタリア国営放送・イタリア学術研究会議・フィレンツェ大学MICC研究所・イタリアエネルギー開発委員会・  
ヴェネツィア国際大学・伊日財団・イタリア貿易振興会・チェントリカ社

### ■ 協力

(株)日立製作所・情報通信研究機構

(注)「Excellence Digital Archive for Polo Museale Fiorentino」プロジェクト

フィレンツェ美術館特別監督局、フィレンツェ大学MICC、(有)チェントリカ、日立製作所のチームで現在進行中のプロジェクト。  
フィレンツェ地区の最重要絵画26点を超高精細にデジタル化しさまざまな応用展開を図ることを目的としている。  
これまでレオナルド・ダ・ヴィンチ、ミケランジェロ、ボッティチェッリ、ラッファエッロ等の絵画のデジタル化が完了している。  
本シンポジウムの展示ではディスプレイによる高精細画像の表示と原寸大レプリカを展示予定。

入場無料

お問合せ：イタリア文化会館 Tel. 03-3264-6011 内線13, 14 (月～金 10:00-13:00, 14:00-18:00)

聴講をご希望の方は、件名を「10月5日シンポジウム」とし、氏名、電話番号、参加人数を明記の上、メール(eventi.iictokyo@esteri.it)またはFAX(03-3262-0853)にてお申し込みください。